

市政記者クラブ 様

教育委員会事務局教育支援部特別支援教育課
担当：濱田・大久保 電話：972-3233

若宮高等特別支援学校で校内カフェがオープン

名古屋市立若宮高等特別支援学校で、職業教育の一環として校内カフェがオープンします。協定締結企業等の協力のもと、将来的には、若宮商業高校とのインクルーシブな店舗運営を目指しています。

1 目的

若宮高等特別支援学校は、知的な障害の程度が比較的軽い生徒のために、5つの専門コースを設置して企業等への就労を目指し、職業教育を中心とした教育を行っています。

各コースでは、実技指導や材料等の提供など、協定締結企業のバックアップを受けており、カフェの運営は、フードコース（パンの製造）とストアコース（接客やドリンクの提供）が担います。協定締結企業等の協力のもと、材料の仕入れ、製造、販売、接客までの一連の過程を通して食品の扱いや衛生面の配慮等を学び、パンの製造や接客等の実習を行っています。協定締結企業による協力を受けながら、実践的な学びを深め、カフェのオープンに向け準備を進めてきました。カフェでの実習を通して、将来の職業生活、社会自立に向けた力を養うことを目的としています。

若宮高等特別支援学校は、全国でも稀な商業高校との併設融合型の学校であり、カフェの運営についても、接客や調理、衛生管理などの店舗での基本業務は高等特別支援学校の生徒が担い、商品企画・開発や販促活動、仕入れ管理などのマーケティング面を商業高校の生徒が担う、インクルーシブな店舗運営を目指す計画もされています。

2 オープン日時

令和7年9月26日（金）10時00分～（14時00分 営業終了）

※ 当日は、若宮商業高等学校と若宮高等特別支援学校の合同文化祭の日となります。

文化祭以降、今年度は毎週水曜日に営業予定。当面は、校内向けの営業のみ。来年度より地域の方も対象とした営業を開始する予定。

3 場所



4 若宮高等特別支援学校の学校紹介動画

動画は右の2次元コードからご覧ください。

・Instagram:【公式】名古屋市立若宮高等特別支援学校



若宮高等特別支援学校の概要

学校の名称 名古屋市立若宮高等特別支援学校

開校年月 令和6年4月

学校の種類・設置学科 知的障害特別支援学校・高等部産業科

生徒数 1年生40名 2年生40名 合計 80名

※ 1学年5学級、1学級8名

※ 令和8年度には、3学年で120名となる

学校教育目標

多様な人とつながり、新しい時代の産業人として社会に貢献できる人財を育成する。

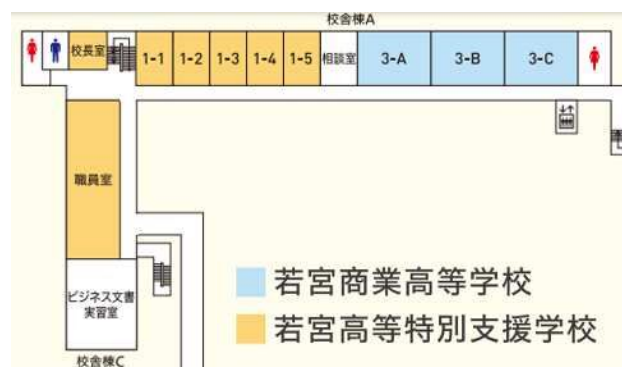
【特色ある取組】

- 交流しながら共に学ぶ教育（併設融合型の学校）
 - ・ 若宮商業高等学校との教育課程（行事、教科、部活動等）の連携
 - ・ 若宮商業高等学校との施設の共用
- 協定を締結した企業（ナゴヤフロンティアにて公募）と連携した実践的なキャリア教育・職業教育（参考資料②参照）
 - ・ 企業のバックアップによる5つの職業専門コース
 - ・ 校内カフェの運営や実際の店舗・オフィスなどの現場での学習

【校内カフェの入る食品実習棟】



【インクルーシブな教育環境】



企業との連携・協力に関する協定について

若宮高等特別支援学校生徒の自立と社会参加に向け、企業と連携し実践的な職業能力の育成を目指します。

○協定締結企業

公民連携ポータルサイト（ナゴヤフロンティア）で公募し、名古屋市教育委員会と協定書を締結した企業。主に、職場体験・現場実習の受け入れ、各コースの教育内容への助言及び資材の提供、使用する備品や機器などの選定への助言、教員研修、生徒への指導などについて、企業の裁量により協力・連携を行う。

令和7年8月現在（50音順・敬称略）

コース	協定締結企業
クリーン	株式会社エス・ユナイテッド
	中日コプロ株式会社
ストア	中部薬品株式会社
	株式会社バロー
	富士コーヒー株式会社（締結予定）
ファクトリー	トヨタ自動車株式会社
フード	有限会社狩野屋（店舗名：プーフレカンテ）
	有限会社グリーンフィールド （日本マクドナルドフランチャイズ企業）
ホーム	株式会社名鉄クリーニング

（参考）若宮高等特別支援学校に設置する5つの職業専門コース

コース	主な内容
クリーン	建物内の床や窓、水回り等の清掃作業や、清掃に使う器具の使い方・手入れ法を学び、業務用機材等を用い、清掃実習を行う。
ストア	商品の流通の仕組み、商品の陳列、販売方法を学び、商業施設におけるバックヤード業務や接客等の実習を行う。
ファクトリー	製造業における安全面の配慮、工具の使い方等を学び、工場内における軽作業や工具を用いた組み立て作業等の実習を行う。
フード	材料の仕入れ、製造、販売までの一連の過程を通して食品の扱いや衛生面の配慮を学び、校内カフェにおいて実習を行う。
ホーム	縫製、ミシン、アイロンなどの被服に関する技能を学び、小物の製作や衣服の修繕、業務用機材等を用いたクリーニングの実習を行う。